

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 8月 6日 更新

事務事業名		体育施設維持管理業務				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	4 みんな元気で笑顔あふれるまちづくり				所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	上原 哲也
	施策	22 生涯スポーツの推進				所属課	生涯学習課	担当者名	山田 清
	基本事業	73 スポーツ施設(環境)の整備				所属班	スポーツ振興班	(内線)	1518
予算科目		会計一般	款10	項6	目2	事業連番10851	法令根拠	スポーツ振興法	
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)		
								成果優先度評価結果	: ⑥
								コスト削減優先度評価結果	: ②

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	市内スポーツ施設(中央運動公園G・総合運動公園・黒石公園G・みずき台G・みずき台テニスコート・泉ヶ丘テニスコート・栄G・合生G・上生G・福原G・泉ヶ丘体育館・栄体育館・妙泉寺体育館・西合志体育館・総合体育館・武道館・合志小跡G)を利用者が安全で快適に利用できるように開始された。また、一般開放のための施設管理システムを導入し、更に券売機の導入により、窓口での使用料の即時納入が可能となった。年々施設の老朽化が進んでいる。
【業務の流れ】	市内スポーツ施設に係る清掃委託、管理委託、機械警備委託、自家用電気工作物保守委託、学校開放管理委託、修繕業務及び改修工事に係る設計書作成・契約事務・監理・支払事務、消耗品購入支払事務及び運搬補充、光熱水費、燃料及び電話代支払事務、工事関係事務、施設貸し出し・収納事務、嘱託職員報酬等支払い事務。
【主な予算費目】	報酬、賃金、消耗品費、光熱水費、修繕費、施設修繕費、燃料費、医薬材料費、役務費、委託料、使用料及び賃借料、工事請負費、原材料費、備品購入費、負担金補助金及び交付金
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	総合運動公園テニスコートの近くにトイレを設置してほしい。多目的グラウンド北側にネットを設置して欲しい。総合体育館にバスケットボールのボードを設置して欲しい。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	上記「【業務の流れ】」に記載した事務のほか、総合運動公園野球場内野改修、雨天練習場改修、体育館等冷温水器設置、泉ヶ丘体育館屋根改修、福原グラウンドバックネット修理、栄体育館屋根修理などを行った。	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 総合体育館(床、ドア、音響設備)改修工事、等
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 件	予算の主な増減の理由
→ ア 委託契約件数	件	【拡充事業】工事設計委託料、総合体育館(床、ドア、音響設備)改修工事、バスケットゴール購入に伴う増
イ 修繕件数	件	
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	上記「【事業の内容】」に記載されている施設	②対象指標(対象の大きさを表す指標) (単位)
		→ ア スポーツ施設数
		イ 箇所
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	常に気持ちよく安全に利用できる状態を保つ。	③成果指標(意図の達成度を表す指標) (単位)
		→ ア 維持管理に関する苦情件数
		イ 件
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
・「意図」が達成されているかどうかは利用者が判断することであり、そのひとつのものさしとして苦情件数を設定した。		0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	21年度実績(決算)	22年度実績(決算)	23年度目標(当初予算)	23年度実績(決算)	24年度目標(当初予算)	25年度予定	26年度見込	27年度見込	
①活動指標	ア 件		15	40	15	13	15	15	0	0	
	イ 件		31	32	20	20	18	18	0	0	
②対象指標	ア 箇所		17	18	17	17	17	17	0	0	
	イ 箇所										
③成果指標	ア 件		26	26	6	17	5	5	0	0	
	イ 件										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円	247	319						
		地方債	千円								
		その他	千円	13,700	14,088	14,310	14,597	35,952	14,237	16,600	
		繰入金	千円								
	一般財源	一般財源	千円	7,813	3,872	14,237	47,889	34,049	63,754	76,881	69,631
		(A)事業費計	千円	21,760	18,279	28,547	62,486	70,001	77,991	93,481	86,231
		(A)のうち指定経費	千円	0	340	10	10	10	6,796	6,796	6,796
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		人件費	人	5	5	5	5	5	5	5	5
人件費	延べ業務時間	時間	1,654	2,485	1,672	2,820	5,550	5,550	5,550	5,550	
	(B)人件費計	千円	6,582	10,238	6,888	11,387	22,866	22,866	22,866	22,866	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	28,342	28,517	35,435	73,873	92,867	100,857	116,347	109,097	

事務事業名	体育施設維持管理業務	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	生涯学習課
-------	------------	-----	-------------	-----	-------

2 評価の部 (SEE)

*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した 夜間照明設備改修を行ったので不具合による苦情が少なくなった。	<input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 「体育施設維持管理業務」において、体育施設の改修工事を行うことにより、利用者からの苦情は少なくなる。	<input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ハード面での苦情は施設改修実施で減少する見込であるが、利用者のマナーに関する苦情もあるため、今後はその啓発を図り苦情数減を目指す。	<input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 市の施設なので、市で維持管理するのが妥当である体育施設改修事業及び体育施設運営事業を体育施設維持管理事業に統合する。	<input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 施設の老朽化に伴う修繕費が増加しており、管理施設の数が減らなければ削減の余地はない。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 委託できる業務についてはすべて委託している。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】
	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】	<input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 ・シルバー人材に委託している業務を地域・団体に移行することも可能であるが、対価報酬を伴わないボランティアとして業務を引き受けってもらうことは難しい。

3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

<p>・施設改修に関する苦情は「体育施設改修事業」でカウントすることになるため、本事務事業においては清掃管理や利用者のマナーに関する苦情をカウントすることになる。</p>

4 今後の方向性(事務事業担当課案) (PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)</p> <p><input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p>																						